

『砂防工事の最前線へ！』立山カルデラ上山式を開催



立山の砂防工事の最前線となる水谷出張所に向けて、水谷出張所職員が出発する『立山カルデラ上山式』が5月25日（月）13時15分から立山砂防事務所で開催されました。

これから10月末までの約5ヶ月間にわたり、家族と離れて厳しい環境の中で合宿生活を送りながら働くことになる水谷出張所職員に、小竹事務所長より「健康と事故に気をつけて無事に下山しましょう」と激励の言葉が送られました。これを受けて新谷水谷出張所長が「健康と安全を第一に工事を遂行します」と宣誓し、立山砂防事務所の職員の見送りを受けて水谷出張所へ出発しました。



上山式の様子(立山砂防事務所)



健康・安全に気をつけて行ってらっしゃい



事務所職員の見送りを受け水谷へ出発！



上山する水谷出張所職員と関係者

イチ押し情報

令和8年度に、常願寺川流域の砂防事業（立山砂防）は、富山県による県営事業の着手から120年、国による直轄事業の着手から100年の節目を迎えます。



激励の言葉

- ◎人里離れた非常に厳しい環境の水谷にて、砂防工事を安全に遂行するという非常に困難かつ重い責任の任務を担っていただきます。
- ◎水谷出張所では泊まり込みの共同生活になりますが、心身を整えて無事に下山して下さい。
- ◎今年は直轄砂防100年を迎えます。先人達が100年に渡って築きあげてきた歴史と情熱を受け継ぎ、安全第一で事故ゼロにしましょう。
- ◎事務所がしっかりバックアップしますので、不便な事や要望があれば遠慮無く申し出てください。



小竹事務所長

宣誓

- ◎本日、上山の日を迎えました。事務所長より激励の言葉をいただきありがとうございます。
- ◎来週からは工事受注者、協力会社の皆さんと水谷での生活が始まりますが、水谷に上山している全員の健康と安全を最後まで守ります。
- ◎先人が築いてきた立山砂防の技術と歴史を継承し、若手の育成も含めて次の100年を目指した活動とします。
- ◎上山中に色々サポートをお願いすると思いますが、その時はよろしくお願ひします。



新谷出張所長